

# まだあるよ！「五ヶ瀬」のPR方法

～地方マッチングサイトへの参入と移住体験ツアーのご提案～

高林木綿子・横山晴美・佐々木陽菜



九州のムラ

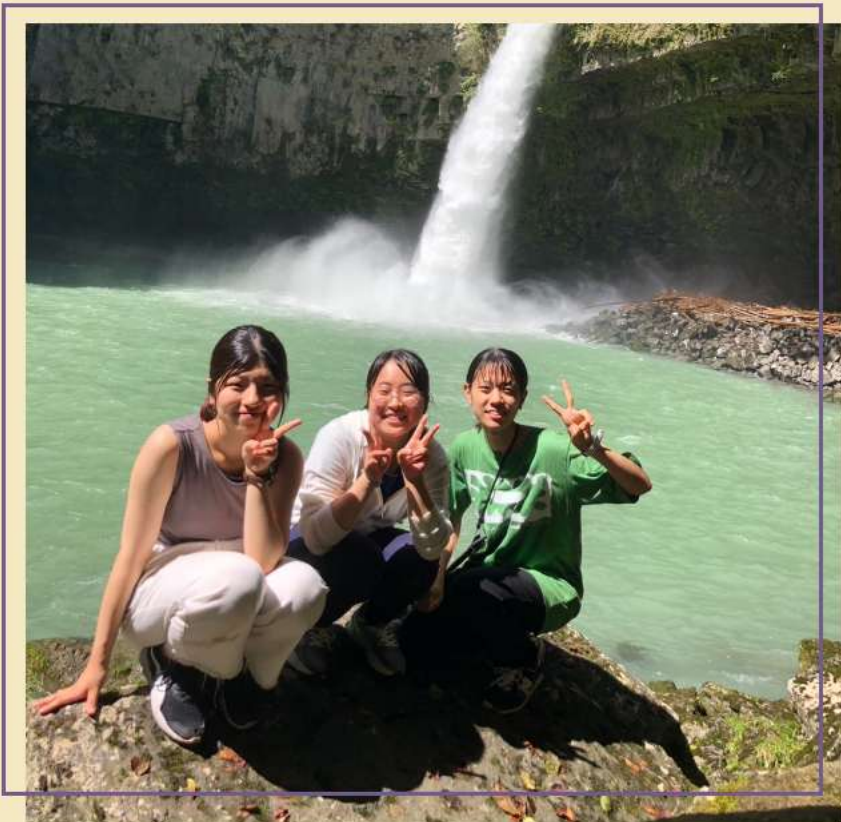


おてつたび

これからの地域とのつながりかた

**TURNS**

# 自己紹介



今年9月 うのこの滝にて！

今年8月31日～9月8日の8泊9日間、  
「村・留学」でお世話になりました！

## 高林 木綿子

出身：京都府

五ヶ瀬のお気に入り：五ヶ瀬の里キャンプ村、トメ  
ちゃんのおいなり

## 横山 晴美

出身：佐賀県

五ヶ瀬のお気に入り：うのこの滝、バーバクラブの  
かりんとう

## 佐々木 陽菜

出身：三重県

五ヶ瀬のお気に入り：妙見さん、お米

# 目次

---



1. 五ヶ瀬町の印象と課題
2. アンケートによるヒアリング
3. ターゲットと提供価値
4. 提案紹介
5. サイト紹介・比較
6. 企画案紹介ー移住体験ツアー
7. おわりに

はじめに...

五ヶ瀬には魅力が  
あふれてる！



# 1. 五ヶ瀬町の印象と課題

## 知名度・認知度

SNS運用・目に触れる場面・そもそも「五ヶ瀬町」を知っている人が少ない

## 少子高齢化

人口減少・高齢化・後継者不足・若者の流出

## 移動手段

移動は車必須・交通機関期間はバスのみ

■ 総人口の推移（各年9月時点、令和2年のみ4月時点）



資料：住民基本台帳

出典：第6次五ヶ瀬町総合計画書

# 1. 五ヶ瀬町の印象と課題

## 知名度・認知度

SNS運用・目に触れる場面・そもそも「五ヶ瀬町」を知っている人が少ない

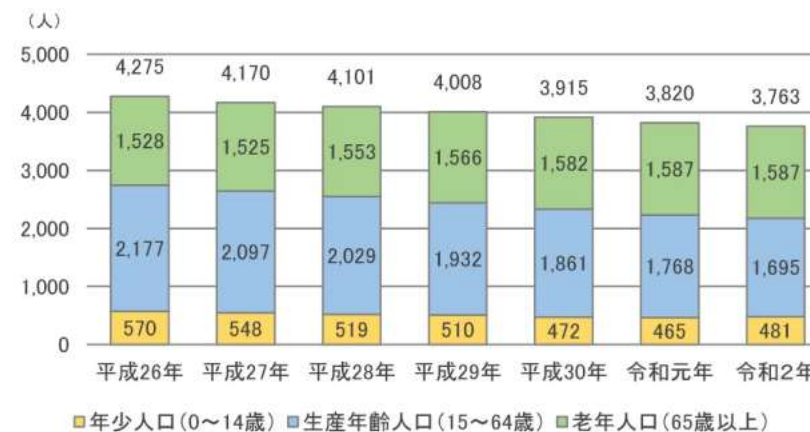
## 少子高齢化

人口減少・高齢化・後継者不足・若者の流出

## 移動手段

移動は車必須・公共交通機関はバスのみ

■ 総人口の推移（各年9月時点、令和2年のみ4月時点）



資料：住民基本台帳

出典：第6次五ヶ瀬町総合計画書

## 2. アンケートによるヒアリング

### 意見

いわゆる「都市化」を肯定する声は少ない

なんといっても自然と人の温かさ、人付き合いの厚さが五ヶ瀬の魅力

様々な面で人手不足に困っている

求めることは、人口増加・移住受け入れ態勢やその仕組みを整えること

### ヒント

「五ヶ瀬ならではの良さ」を残し生かした取り組み

自然、地域の方とのかかわり

人手不足解消につながる

移住を見据えた提案

### 3. ターゲットと提供価値

#### ターゲット

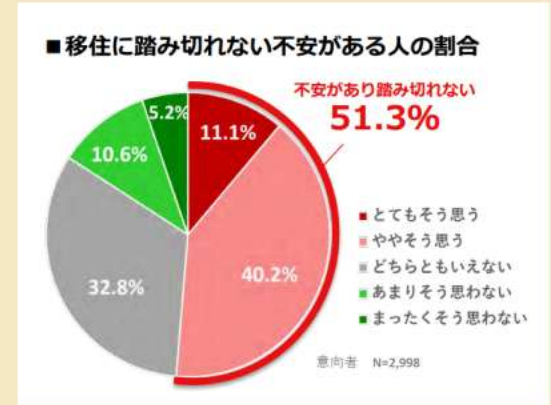
新卒で入社した会社を辞めて、これからの人生設計を立てる時期にある25歳前後の若い世代



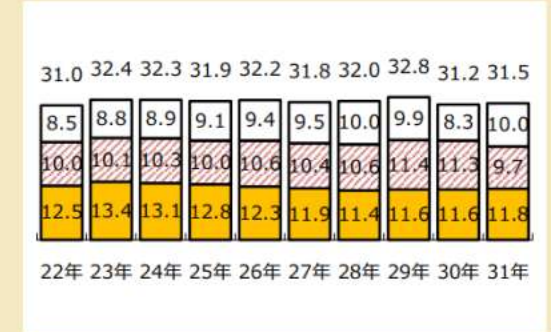
- ・若い
- ・フットワークが軽い
- ・時間がある
- ・この時期の人は移住を考える傾向にある

		Iターン型意向者			
(n)		5年以内	10年以内	時期未定	
男性 20代	(40)	77.5%	70.0%	71.4%	82.6%
男性 30代	(276)	54.0%	46.8%	44.8%	57.8%
男性 40代	(621)	57.2%	56.0%	58.5%	57.1%
男性 50代	(622)	58.5%	60.2%	55.5%	58.9%
男性 60代	(407)	50.9%	41.8%	62.5%	51.3%
男性計	(1966)	<b>56.3%</b>	53.9%	56.5%	56.8%
女性 20代	(180)	66.7%	54.3%	—	70.3%
女性 30代	(309)	55.0%	43.5%	50.0%	57.6%
女性 40代	(304)	58.2%	62.2%	60.7%	57.3%
女性 50代	(203)	53.7%	62.5%	47.4%	53.6%
女性 60代	(36)	50.0%	33.3%	—	51.6%
女性計	(1032)	<b>57.6%</b>	53.4%	39.1%	58.2%
合計	(2998)	<b>56.7%</b>	53.8%	57.1%	57.3%

出典：パーソル総合研究所「地方移住に関する実態調査」



出典：パーソル総合研究所「地方移住に関する実態調査」



新卒3年出以内の離職率 出典：厚生労働省

#### ■ 移住意向者の検討している移住タイプ (複数選択可)

- Uターン型
- Jターン型
- Iターン型
- 配偶者地縁型
- 多拠点居住型



出典：パーソル総合研究所「地方移住に関する実態調査」



### 3. ターゲットと提供価値

ターゲットにとって...

- ・移住を気軽に体験できる
- ・人生の選択肢を広げられる
- ・窮屈な社会から離れられる
- ・移住を歓迎してくれる方々に会える

どんな提案に  
価値がある？

五ヶ瀬町にとって...

- ・ただの観光客ではなく、五ヶ瀬や移住に興味のある人が来てくれる
- ・関係人口・人口増加につながる可能性
- ・知名度・認知度アップ



## 4. 提案紹介

これからの地域とのつながりかた  
**TURNS**

 **おてつたび**

 **九州のムラ**

イベント・企画を **地域マッチングサイト** に掲載して、  
外部の人の目に触れる機会を増やす！

- ・多くの人が利用
- ・SNS以外のPR方法
- ・需要と供給のマッチング
- ・現在これらのサイトに「五ヶ瀬」の募集がない

【参考】各サイトの企画・イベント・記事などの掲載数と参加・掲載地域

九州のムラ：1件、延岡市



おてつたび：8件、西米良村、都城市、小林市、日南市、高千穂町など

TURNS：84件（うちイベント16件）、西都市、小林市、椎葉村、高千穂町、新富町、えびの市、西米良村、綾町、都農町など

SMOUT：357件、椎葉村、西都市、諸塚村、小林市、都農町、川南町、高鍋町、高千穂町、美郷町、日南市、延岡市、宮崎市、五ヶ瀬町、日之影町、木城長町、西米良村、新富町、高原町、三股町、えびの市



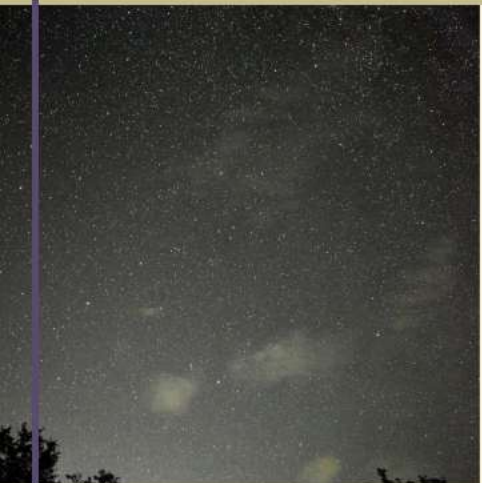
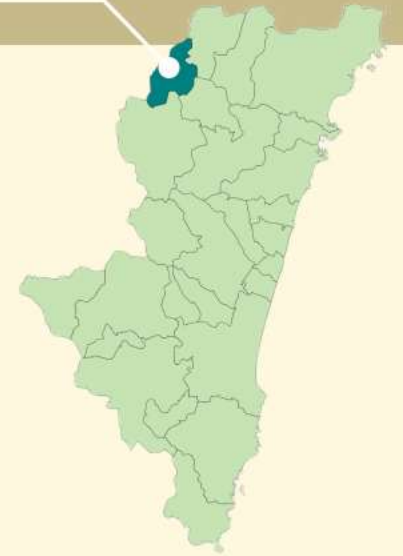
## 5. サイト紹介・比較

サイト	 九州のムラ	 おてつたび	<small>これからの地域とのつながりかた</small> <b>TURN.S</b>
概要	「ムラたび」「ムラ暮らしインターン」などの企画を通じたマチとムラの交流による観光・地域づくり	人手不足の地域×地域で働きたい旅人のお仕事マッチングサービス	雑誌媒体をはじめ、ウェブマガジン、リアルな場を通してさまざまな情報を提供し、地域や移住に関心のある人や暮らしと地域をつないでいく架け橋となる
地域	九州中心・四国	全国	全国
インスタフォロワー	1519人	1.6万人	1.2万人
年齢	若い世代中心	制限なし	20代～40代が読者
掲載方法	「九州のムラ」の連携地域になる	こちらからサイトに依頼	こちらからサイトに依頼
特徴	いろんな地域に入り込める地域を知りたい>スキル獲得お手伝いをしに行く タウンワークのような雰囲気	ムラたび→田舎暮らしの体験、あの「匠」に会いたい!あの景色を見たい!、農家や漁師が暮らすお宅に泊まる、味わう、ならではの体験、地域の人との交流を楽しむ ムラ暮らしインターン→「観光と移住のあいだ」「もう一歩、地域に入り込む体験」、地方で働く・暮らすのリアルな生活	オンライン講座、現地ツアー、移住説明会、地域の求人などいろいろな企画・イベント・地域情報の掲載 移住を見据えた企画内容

宮崎県  
五ヶ瀬町

# 古くより根付く持続可能な暮らしから「生きる」を学ぶ- 今を生きる若者のための移住体験ツアー

宮崎県西臼杵郡  
五ヶ瀬町



五ヶ瀬で暮らす地域の人と直接会い、五ヶ瀬で暮らす  
魅力を肌で感じてみませんか。  
あなたの「生きる」がきっと見つかるはず！

20YY.MM.DD~MM.DD 3泊4日

## 6. 企画案紹介 - 移住体験ツアー -

### day 1 - ウェルカム

#### 集合&顔合わせ

集合はキャンプ場or役場までお迎え

夜：キャンプ場にてバーベキュー orカレー

五ヶ瀬の食材を使いたい！

### day 2 - 農や暮らしを体験する

朝：おにぎりをみんなで作る

お昼：田んぼを見ながら妙見さんへ

→その後おにぎりを食べる

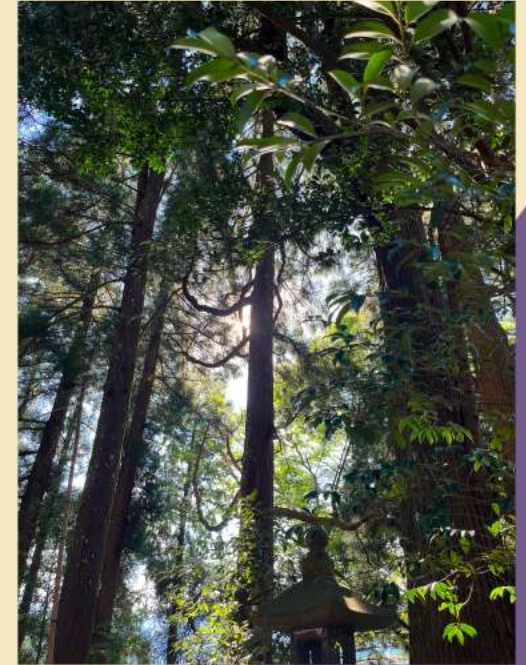
妙見さん見た後だから絶対美味しく感じる！

農泊受け入れ先に移動して農業体験

宮崎茶房さんや理恵さんのところでも

夜：農村民泊

より五ヶ瀬の「暮らし」を体験できる！



## 6. 企画案紹介 - 移住体験ツアー -

### day 3 - 移住を考えるきっかけの日に

朝ご飯の後

エルカンポに移動して移住についてのお話

※役場に依頼する

天候、交通、住居提供、働き方、子育て、福利厚生、エネルギー循環、魅力、イベント、団体などの話

→お昼はそのままエルカンポで

その後鞍岡で自由時間

神社、くらら、風の子など回ってもらえる！

夜：キャンプ場でスウェーデントーチ囲んでお話& 星空観察

### day 4 - お別れ

朝：3日間の振り返り共有

キャンプ場でお昼を食べてお別れ



## 6. 企画案紹介 - 移住体験ツアー -

### 詳細

開催日: 3泊4日、年中通してやりたい

定員: 7人

参加費: 25000円 (8000円: キャンプ場2泊+7000円: 農泊1泊+10000円: 食費、協力費用など)

参加費補足: 交通費は自己負担で

主催: 学生コーディネーター+自然学校

参加方法: サイトから

問い合わせ先: 自然学校

参加条件: 地方移住を考えている人、自然体験したい人、自分の暮らしや生き方を見つめ直したい人、五ヶ瀬に興味がある人、現地集合・現地解散できる人

### 予算

運転手一人分の人件費、スタッフ最低2人 約30000円/一人

→約90000円



## 6. 企画案紹介 - 移住体験ツアー -

### この提案で見込める効果・利益

経済的な利益よりも、移住・定住人口を獲得するためのPRという面を重視  
→ただの観光客ではない人が訪れてくれるようになる！

サイト上で「五ヶ瀬」がヒットする数アップ  
→「五ヶ瀬」の名前を目にする人が増える  
→知名度につながる！

一時的ではない、長期的な効果が期待できる



## 7. おわりに

私たちは、五ヶ瀬町で「生きる力」を学びました。

それは、雑穀を使ったり、やりたいことを全力でやり、自然とともに暮らすということです。私たちはこの素敵な町のことを多くの人に知ってもらい、関わりを持ってほしいと思います。

生き方に迷う若者が、地域と人をつなげるサイトで五ヶ瀬にたどり着いてくれたら。

私たちに「生きる力」を伝えてくれた五ヶ瀬への恩返しともなりますように。

高林 木綿子

横山 晴美

りた々木 陽菜

